

平成30年12月20日
愛媛大学

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉の グランドオープン1周年記念におもてなし事業を実施 —愛媛大学学生が松山市・資生堂と連携—

愛媛大学社会共創学部・法文学部井口梓研究室では、松山市と資生堂による「椿パートナー協定」と連携し、道後温泉や椿に関する歴史文化の発信と資生堂商品を活用した飛鳥乃湯泉でのおもてなし事業の検討に取り組んできました。この度、飛鳥乃湯泉が1周年を迎える平成30年12月26日に、最初にロッカーを使用する利用客に対して、飛鳥乃湯泉の歴史文化を込めた特別なおもてなしを実施いたします。当日は、1周年の営業開始6時までに、大学生がメッセージカード（聖徳太子ゆかりの「椿の森」や白鷺伝説をつづったカード）と資生堂商品、折り紙の椿を脱衣所のロッカーに準備します。

つきましては、広く周知いただきますとともに、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

「椿パートナー協定：松山市×資生堂×愛媛大学井口研究室
によるおもてなし事業」

■日時

平成30年12月26日（水）

5:00～5:30 大学生によるおもてなし事業の実施

※営業開始以降、脱衣所には入れません。

（6:00 営業開始の出迎え、14:00 餅まきにも大学生が参加します）

■場所

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（松山市道後湯之町 19 番 22 号）
松山市観光・国際交流課（089-948-6558）

■実施者

愛媛大学社会共創学部・法文学部井口梓研究室の学生
松山市・資生堂

■実施内容

「椿パートナー協定」以下 URL 参照
<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/hodo/201806/a.html>

※送付資料2枚（本紙を含む）



松山市×資生堂×愛媛大学井口研究室による検討チーム

本件に関する問い合わせ先
愛媛大学社会共創学部
井口 梓（いぐち あずさ）
TEL (FAX) : 089-927-9290
Mail : iguchi@ehime-u.ac.jp

つながる
椿
もちかえる
椿

飛鳥乃湯泉の記念すべきこの日に、聖徳太子ゆかりの「椿の森」から心のこもった椿を贈ります。あなたにとって特別な一日になりますように。

松山市 × 資生堂 × 愛媛大学井口研究室



「Legend again プロジェクト」は、玉の石や白鷺の伝説がある道後温泉にて、日々の暮らしの中で疲れた人々が道後温泉の湯と資生堂商品、大学生のおもてなしのコラボレーションによって、心も体も美しくよみがえり、白鷺のように癒されて元気に羽ばたくことができることを願って、松山市、資生堂、愛媛大学井口梓研究室が連携した飛鳥乃湯泉1周年記念のおもてなし事業です。飛鳥乃湯泉を訪れたお客様が、椿の歴史メッセージカードと折り紙を「もちかえる」ことで、飛鳥乃湯泉の歴史と「つながる」、道後温泉の歴史と伝統に思いをはせるおもてなしを実施します。

2018.12.26 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉1周年記念